

おがまち日奈久ニュース

「日奈久のたからもの」笑顔輝く！

校区民体育祭 塩南町に栄冠

令和元年度日奈久校区民体育祭（主催 日奈久住民自治会 主管 日奈久体育協会）が、晴天の空の下、10月13日（日）に日奈久小・中学校グラウンドで開催され、塩南町が優勝しました。年間総合成績も合わせて二冠を達成しました。

台風の余波で、比較的風が強かったものの良い天気恵まれ、田中浩二副市長をはじめ多数の来賓をお迎えして開催されました。2年ぶりの開催に、11町内約400名を超える住民が参加。一般種目や採点種目にと積極的に参加し、汗を流しました。自転車輪転がしリレーに参加した年



新田町、本田選手の楽しい選手宣誓



こりゃ思うごついかん！昔のごついかん！

輩の女性は、「子どもん頃に遊ばったけん、大丈夫で思うて出たばってん、体が付いていかなかった。」と言いながら満足顔でした。さわやかな汗と笑顔で、地域の絆が広がる大会となりました。大会関係者の皆さん、前日の準備から当日の運営まで大変お疲れ様でした。

日奈久の先進的取組

「お互いさまの日」

の実践を発信

校区民体育祭開会式でも紹介されましたが、10月11日（金）に東京で表彰式がありました。（伝達式は11月16日（土）水俣市文化会館で行われます。）これは、永年にわたり生涯スポーツの振興に取り組んできた日奈久体育協会（町田謙二会長）の功績に対するものです。体育協会と地域住民の協力による成果としてこれからもスポーツに触れ、健康で明るい社会づくりに取り組んでいきたいと思います。

10月18日（金）に令和元年度八代市ふれあい委員研修会が、八代ハーモニホールで開催されました。会場には八代市の各校区ふれあい委員や校区福祉会役員約130名の参加がありました。その中で日奈久福祉推進協議会の里木豊会長が、昨年12月に先進的取組として実施されました「お互いさまの日」の実践を発表されました。



発表する里木豊氏

「困ったときはお互いさま」と支え合える関係づくりを地域全体に広めるきっかけとして取り組んでみたこと。無理がないよう1時間程度で出来る事を依頼内容にしたことなど、実践の様子をスлайドで詳しく発表されました。この活動を行った事で、病気になる方々を早期発見することが出来たことなども紹介されました。和気あいあいとできたこと、無理の無い程度の内容で、続けられそうだとしたこと、イベントとして行えば手助けしやすいこと、この活動が地域の繋がりになっていくことなどを伝えられました。今年度は、日奈久の実践を参考に、千丁校区でも取り組まれるそうです。「失敗しても良いから、やってみることが大切」との里木会長の言葉は、これから取り組む人々に元気を与えました。

令和元年11月号
（第123号）
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
（9月末現在）
男1190人
女1442人
計2632人
（前月比-8人）
（2009年末3444人）

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」

婦人会だより

【保寿養敬老会】

9月12日（木）に保寿養で敬老会のお祝いの式典がありました。婦人会から記念品を贈呈しました。午後からは、踊りやダンスで祝いました。保寿養の皆さんの皆さんも歌や踊りなどで大いに盛り上がりました。来年もまた参りますので、皆さん元気で長生きして待っていてください。

【交通安全啓発】

9月26日午前7時から1時間、大坪町高架橋近くで、シートベルト調査を実施しました。10月21日には、午後3時から2

【年間総合成績】
優勝塩南町24点 2位山下町21・5点 3位大坪19・5点 4位塩北・新開町 5位浜町 6位上西町

みんなでおもてなし

第10回 湯の街日奈久シニアサッカーフェスティバル2019



健康増進と全国規模の親睦、日奈久の活性化に寄与する趣旨で開催される本大会（八代サッカー協会主催）が、11月9日（土）・10日（日）に日奈久ドリームランドで開催されます。40歳から70歳以上の年齢毎に3クラスに別れて試合が行われます。熊本、名古屋、福岡、鹿児島、宮崎など各県から14チームが参加。また約110名が宿泊する予定です。9日夜は歓迎レセプションをイベント広場で開催予定で、日奈久住民自治会は竹灯りを設置したり、会場準備をしたりして支援します。

11月の行事から

- 9日（土）～10日（日） シニアサッカーフェスティバル
- 10日（日）日奈久中文化祭
- 15日（金）日奈久温泉神社例大祭
- 27日（水）福祉人権健康部会講座
- 30日（土）～ 女子ハンドボール世界選手権大会
- 30日（土）日奈久小たけのこ集会

住民自治会関係会議等
13日（水）市政協力員例会
18日（月）運営委員会
18日（月）広報部会

住民自治会運営委員会から

10月16日に開催された運営委員会の中から記事になかった内容をお知らせします。

○生活環境部会
・津森小遭難事故から今年は70回忌になる。命日の11月5・6日に津森から来訪予定。

○企画イベント部会
・11月30日から八代トヨタカ地建アリーナで開催される開催予定の女子ハンドボール世界選手権大会で、竹灯籠でのおもてなしをしたいとの依頼があった。今年も「火流の彩」を開催することになった。内容については今後検討。・どんど焼きは、1月11日（土）、予備日は13日の予定。

第2回福祉人権健康部会講座 開催のご案内

日時 令和元年11月27日（水） 午前10時から

場所 日奈久のめ倉庫

演題 「誤嚥性肺炎を防ぐには」

講師 歯科衛生士 今泉 克美 氏

高齢者にとって注意が必要な誤嚥性肺炎。予防法について、みんなで学び合いましょう。誰でも参加出来ます。多数のおいでをお待ちしております。

お詫ひと訂正 前号の中学生の記事で、森村君の名前を「カ所誤って記載してました。訂正してお詫します。

読者の広場

「お天道様が見ているよ」 馬越町 西村謙剛

毎日毎日、新聞テレビ等で目にした日はない。子どもへの虐待、「誰でも良かった」「人を殺してみたかった」という事件。日本社会はどうなっているの、毎日毎日考えさせられる時代です。戦前の家庭の躰は、「人に迷惑を掛けたら家の恥」と言われ、先生から「注意をされた」と親に言うのと、「おまえが悪いからだ」と言われていました。子どもなりに反省したものです。「悪い事をすると、常にお天道様が見ているよ」と町内外の人々の声が、耳に入った時代です。社会が子どもの躰に協力していた時代が、今は懐かしい感じがします。私は、自転車競技会の準備等で小学校に行きます。その時、先生に「子ども達の躰等は」と聞くと、「とても良い子ども達です」と言われます。今後も良き人に育っていく子ども達を心から見守っていきたいと思えます。

不審な電話や訪問
にご注意を！
度重なる災害にかこつけて物品販売の誘いの電話や訪問が頻発しているそうです。
不審な電話には気を付けましょう。

（広告欄）

今年も多くの参加がありました。
第20回九月は日奈久で山頭火」閉幕

9月22日に開催予定だった「山頭火シンポジウム」はあいにくの台風接近により中止となりましたが、約一ヶ月にわたるイベントが盛会のうちに閉幕しました。

山頭火ゆかりの地を巡って

山頭火バスツアー

人吉、球磨路へ

9月23日は予定通りバスツアーが行われました。参加者は24名。人吉・球磨山頭火の会、那須会長の案内で人吉駅前へ。「焼き捨てて日記の灰のこれだけか」の句碑の前で、若々しい松岡市長の歓迎のご挨拶に感激。会のみなさんで整備された「山頭火の小道」を丁寧な説明を聞きながら散策。国宝青井阿蘇神社では、流暢なガイドさんの話しっぷりに引き込まれ、織月酒造では、試飲を楽しみ、お土産の買い物。

午後は、相良三十三観音めぐりの中の「秋時観音」で、六つの山頭火句碑を見ながら石段を登り、地域の



了円寺で記念撮影

風景を楽しみ
風に吹かれて

山頭火ウォーク

9月29日（日）開催されました山頭火ウォークには、102人の参加がありました。

球磨川河川敷、開会式があり、小学生女子の「がんばるぞ」のかけ声で出発。日奈久温泉神社までの約13キロメートルのコース、歩き始めてから中間付近で小雨となりました。家族連れやウォーク友等、傘をさす人、濡れながら歩く人など、みんな明るい表情でゴールを目指していました。

「年を取ると体が思うよう動かない。」と話していた一人で参加の男性の帽子には、ウォーク参加の記念バッジが数十個つ



途中の給水所でほっと一息

日奈久を火災から守って

187年

秋葉神社祭礼を実施

旧暦の8月24日に当たる9月26日、温泉神社横の稲荷神社を上った先に鎮座する秋葉神社で世話人、消防団関係者などが参列して行われました。

昔、日奈久で大火が数回発生したため、火災鎮護（火伏せ・火除け）のために「火之迦具土神（ほのかぐつちのかみ）」を御祭神にお迎えし祀ったのだそうです。その後は大きな火事は発生しなくなったそうです。以前はこの山の頂上付近にありましたが、数年前にここに移されました。



今回の受賞作『壺市場』

森田初男氏（新田町）

八美賞受賞



10月2日から8日まで、八代市立博物館で開催された第54回八代美術協会展において、森田初男氏の油絵「壺市場」が八美展の最高賞『八美賞』を受賞しました。

「まさか八美賞が取れるとは思わなかった。これからも創作を続けたい。」と笑顔で話されました。今回の作品は、現在宮嶋財団に飾られています。



工芸作品の数々

あつまれ おがまちの芸術家
日奈久美術展開催



作品に見入る来訪者

ともに、絵画の色彩の素晴らしさに見入っていました。吉田幸一会長は、「2011年に日奈久の活性化の一助になればと、前会長の本郷さんがはじめられました。最近では会員の高齢化が進み、作品が集まらなくなっています。絵画や写真等に興味のある方の作品を歓迎します」と話されました。夫婦は、「良く出来た作品ですね。絵画も素晴らしいですね」と話されました。



厳かに神事が行われました

盛り上がった

日奈久阿蘇神社

例大祭

地震も台風の被害も無く、好天に恵まれて前夜祭演芸大会が、10月14日（土）に約150名を超える観客を迎え、開催されました。

翌日15日（日）には、本祭が無事に行われました。

圧巻は秀岳館雅太鼓による奉納太鼓でした。境内に轟くその太鼓の勇壮な音は、正に神事の名にふさわし



秀岳館雅太鼓の3年上田栄次朗君、2年中山政人君、1年上田晃士朗君が交代で演奏



かわいい赤ちゃん土俵入り。今年は22名の参加がありました。

く、来客の心に響いた事でしょう。その後、みずほ保育園園児、日奈久小学校5年生、日奈久中学校1・2年生による奉納相撲がまた楽しくもあり、見ているほうも力が入りました。

11月30日（土）から12月15日（日）まで、八代トヨオカ地建アリーナ他、県内5会場で開催されます。世界24カ国の素晴らしいプレイに触れる絶好のチャンスです。

この大会を盛り上げるために、「一校区一運動」が展開されます。これは、各校区毎に応援する国を決めて、大会を盛り上げようという運動です。日奈久校区は、アフリカの西の端にある「セネガル」（首都ダカール）という国を応援します。

セネガルはアフリカ大陸2位で出場権を獲得。高い身体能力が持ち味です。松高、郡築、龍峯校区と一緒にセネガルを応援します。一校区、1日あたり30名以上は、観戦チケットをスポーツ振興課が手配し、貸し切りバスで送迎もされます。

希望の方は、日奈久出張所（38-0614）田並所長に事前に申し込んでください。なお、その他の試合の観戦チケットを個人的に購入される場合は、自由席が前売1500円（当日は2000円）となっています。ハンドボール協会の嶋田欣之助さん（鏡屋旅館）携帯電話090-4511-6046 か市総合体育館（43-7012）にご連絡ください。



2019 女子ハンドボール世界選手権大会 11.30.~12.15. 会場：アフリカ大陸2位で出場権を獲得。高い身体能力が持ち味です。松高、郡築、龍峯校区と一緒にセネガルを応援します。一校区、1日あたり30名以上は、観戦チケットをスポーツ振興課が手配し、貸し切りバスで送迎もされます。

(広告欄)